

2018年7月19日

中部教区各教会・伝道所
主任担任教師・役員会御中

中部教区総会議長
横山良樹

「中部教区互助制度を支える自主献金」をお願いするにあたって

主の御名を崇めます。

昨年度「中部教区互助制度を支える自主献金」を開始しました。中部教区の教会・伝道所からの祈りが集められ、目標額100万円を大幅に上回る320万1880円がささげられましたことを感謝いたします。謝儀援助・伝道費援助合わせて昨年度比200万円近くの予算を組むことができ、2教会からの新規申請も受け付けることができました。今年度も昨年度実績に合わせて、250万円を目標に自主献金を実施することとなりました。

以下4点を同封しています。教会・伝道所主任担任教師（代務者）及び教区総会に出席された役員におかれましては、当献金の主旨を8月役員会で説明していただき、同封の指定献金袋をお配りいただければと存じます。献金袋の不足があれば教区事務所までお知らせください。

また新たに、教区内の教会・伝道所の所在地をマークした簡易マップを作製いたしました。中部教区は、名古屋の中心部に教会が集中する傍ら、隣の教会に行くのに1時間以上かかる教会もあります。石川県の輪島教会から三重県の尾鷲教会までは約500キロと広範囲に及びます。中部教区的一致と連帯の証として、互助制度を支えてゆけるようご協力をお願いいたします。

- 1、「中部教区互助制度を支える自主献金」のお願い（役員会相当分）
- 2、献金をしていただくための参考資料（役員会相当分）
- 3、指定献金袋（礼拝出席者相当分）
- 4、中部教区教会・伝道所所在図（教会分）

不明な点がございましたら、互助委員長加藤幹夫（阿漕教会牧師）または財政検討委員長田口博之（名古屋教会牧師）まで、問い合わせください。

なお次年度の助会伝道会計予算を編成する都合上、9月中のご送金をひとつの目途としていただくと幸いに存じます。

暑い日々が続いています。各教会・伝道所会員の皆様のご健康が守られ、夏のプログラムが恵みに満ちたものとなりますように、主の祝福をお祈りいたします。

平安